

## 舞鶴発電所 バイオマス燃料供給設備における火災について（第三報）

2023年3月17日  
関西電力株式会社

舞鶴発電所（京都府舞鶴市、1、2号機合計出力180万キロワット）のバイオマス燃料供給設備<sup>※1</sup>において、3月14日21時52分、火災の発生を確認しました。火災については、3月15日8時26分に鎮火を確認しています。

[[2023年3月15日](#)お知らせ済み]

原因等については、現在調査中ですが、同発電所2号機のバンカ<sup>※2</sup>内の一酸化炭素濃度が上昇傾向であり、今後バンカ内の燃料の発熱が進む可能性があることから、その燃料を全て消費するために、3月18日、一時的に同発電所2号機を運転することとしました。

地元の皆さまおよび社会の皆さまにご心配をおかけしたことを改めてお詫び申し上げます。

当社は安全最優先で、起動・運転作業を進めるとともに、今後、火災発生の原因究明をしっかりと行い、再発防止対策を確実に実施してまいります。

※1：舞鶴発電所では石炭とバイオマス燃料を混焼しており、バイオマス燃料として用いる木質ペレットをボイラへ供給している設備。

※2：燃料となる石炭や木質ペレットを連続供給するため一時的に貯蔵する設備。

以 上